

2023年7月13日

「おきでん CplusC」と連携・協力し 「まごころサポート」を沖縄県北部 3 村と石垣島、伊江島にて提供 「シニアのみまもり」のさらなる発展型として「シニアの生活支援」を事業展開

MIKAWAYA21 株式会社（本社：東京都荒川区、代表取締役社長：青木慶哉）は、沖縄電力グループの株式会社おきでん CplusC（本社：沖縄県宜野湾市、代表取締役社長：仲程拓、以下おきでん CplusC）が採択された沖縄県「令和 5 年度離島・過疎地域づくり DX 促進事業」にて同社と連携・協力し、沖縄県北部 3 村と石垣島、伊江島において生活支援サービス「まごころサポート」を展開いたします。



当社が展開する「まごころサポート」は、シニアの日頃のあらゆる「ちょっと困った」を解決に導く生活支援サービスです。家事のお手伝いからプロのサービス提供、専門家の紹介まで、全国の地域密着ビジネスを行う 201 店の加盟店を拠点に 1,300 名以上のスタッフ「コンシェルジュ」が各地域のシニアをサポートいたします^{※1}。

※1：2023年7月13日現在

おきでん CplusC は、令和 3 年度から 4 年度にかけて沖縄県内の 12 自治体と協定を締結し、シニアを主としたみまもり支援事業「やさしみまもり」の大規模社会実証に成功^{※2}。一般的な“みまもりサービス”は「なにか起こってから」という発想のもと仕組みが整えられていることが多い一方で、「やさしみまもり」は自助・共助・公助が一体となった、地域全体の高齢者等のみまもり体制を構築し、「なにか起こる前から」の予防・改善を重視し、家族や地域とのコミュニケーション（結）を深めることを目指しております。

※2：令和 3 年度内閣府実証事業にて沖縄市・宜野湾市・豊見城市、令和 4 年度内閣府実証事業にて那覇市・浦添市・名護市・南城市・八重瀬町・宜野座村での大規模社会実証を実施。令和 4 年度沖縄県補助事業にて国後村・大宜味村・東村でのみまもり支援事業を展開。

今回、当社とおきでん CplusC が連携・協力し、「まごころサポート」と「やさしみまもり」の役割を組み合わせることで、「シニアのみまもり」のさらなる発展型として「シニアの生活支援」に繋がる事業を展開いたします。「まごころサポート」のコンシェルジュ（加盟店）と地域包括支援センターの連携により、サービス利用者宅への訪問等を通じて、様々な状況に応じたきめ細やかな対応を図ってまいります。

本サービスは、まずは沖縄県北部 3 村（国頭村・大宜味村・東村）と石垣島（石垣市）、伊江島（伊江村）において、自助・公助・共助の 3 点に加え、経済活動へのシニア自身の参加によってコミュニティや地域の自立に繋げる「商助」についても基幹に取り入れながら展開いたします。また今後は、おきでん CplusC のノウハウ協力のもと、全国各地の「まごころサポート」加盟店へのサービス提案を予定しております。

「やさしいみまもり」を通じて最先端の IoT を全国展開

おきでん CplusC は、シンガポールに本社を置く世界標準 IoT 機器・ソフトウェアの開発ベンチャーnami 社（CEO : Jean-Eudes Leroy）と覚書を締結しており、2024 年中に世界標準化予定の Wi-Fi センシング技術、世界標準規格搭載のスマートプラグ等の IoT 機器・ソフトウェアの特長を存分に生かし、「やさしいみまもり」を日本全国の高齢者世帯へ普及促進することを目指しています。

当社は、こうしたノウハウを活用したサービスを展開するおきでん CplusC との連携・協力により、「やさしいみまもり」を通じて最先端 IoT 機器・ソフトウェアの全国への普及促進を目指してまいります。

「まごころサポート」について（まごころサポート Web サイト）

<https://magocoro.me/customer/service/>

「やさしいみまもり」について（おきでん CplusC コーポレートサイト）

<https://www.cplusc.co.jp/philosophy/>

MIKAWAYA21 会社概要

社 名：MIKAWAYA21 株式会社
所在地：東京都荒川区西尾久三丁目 20-4
設 立：2012 年（平成 24 年）
代表者：代表取締役社長 青木 慶哉

おきでん CplusC 会社概要

社 名：株式会社おきでん CplusC（シープラスシー）
所在地：沖縄県宜野湾市宇地泊三丁目 7-1 宜野湾バイサイド情報センター4F
設 立：2021 年（令和 3 年）
代表者：代表取締役社長 仲程 拓